

随意契約理由書

件名	西神中央駅西側駅前広場再整備工事その2
契約の相手方	株式会社 トーホー・コンストラクション
根拠法令	地方自治法施行令 第167条の2 第1項6号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>本工事は、西神中央駅西側の駅前広場において一般車・タクシーロータリーの改良、ベンチ及びタクシー上屋の整備、舗装改修など、地域生活基盤施設としての駅前広場の整備を目的とした事業であり、令和4年10月に開館した“なでしこ芸術文化センター”へのバリアフリー動線等の整備と並行して工事を進めるものである。</p> <p>本工事の対象区域において、本工事の他になでしこ芸術文化センター等への2フレベルのバリアフリー動線等の整備のため、都市局が先行してエレベータ及びエスカレータの整備工事（令和3年度西神中央駅西側駅前広場昇降機及び上屋新築他工事。以下「都市局工事」という。）を行っている。本工事の対象区域の大部分が都市局工事の工事対象物及び施工ヤードの位置と重複するため、請負人が異なる場合は並行して施工ができず、仮設物の撤去・再設置など全体工期が長くなるが、請負人が同一の場合、並行しての施工だけでなく一体的な仮設物の維持管理が可能となり、安全費等の削減が図れるとともに安全・円滑な施工が可能となる。また、本工事の対象区域である駅西側は、地下鉄とバスの乗り換え動線となっており、バスロータリーには一日約1,000便（乗降合計）のバスが発着、駅-広場間には一日（7：00～18：00）約29,000人の通行があり、これらの通行機能を維持しながら施工が必要となるため、仮設物の盛替えを最小限に留めることが安全上も有効である。</p> <p>以上から、駅前広場の機能を維持しながら円滑・迅速に確実な工事を実施するにあたり、先行発注工事である都市局工事の施工者である本請負人以外には実施することは工期の長期化や歩行者の規制を伴う仮設物の盛替えを生じさせ、安全費等経費の増大を招くことにより競争入札に付することが不利なものであることから、本工事契約は地方自治法施行令第167条の2第1項第6号に該当し、随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 （問合せ先）	建設局 駅前魅力創造課 （電話番号 595－6017）